



暗闇、それは始原への畏れ。

The Concert of Tokyo Concerts

AITA

“IN THE DARK”

Friday, February 16, 2018

7:30 p.m. Start / 7:00 p.m. Open

Tokyo Concerts Lab.

(ADV) ¥2,500- (DAY) ¥3,000-

洋の東西を問わず、昔の人間は、暗闇の中に神や悪魔が存在するとして、様々な儀式を行った形跡が多くある。

闇は人間の感性を研ぎ澄まし、時に狂わせてきた。その言語化し難い感覚と体験は、誰しもが、特に幼少期に持っているものではないだろうか。

現代、人工の光に溢れた都市、東京においては、人はその感覚を失い始めている。言語化しがたい感覚を産み出す状況や環境は忌避され、技術により排除される。「畏れ」であったものが、「恐れ」に推移したのである。

しかし、藝術家にとって、これほど身近で創作意欲をかき立てるものが他にあるだろうか。昭和初頭に谷崎潤一郎が作品に昇華した「陰翳礼讃」、この美しき感覚を日本人が失うことを危惧する。

人の感性を研ぎ澄ます暗闇を人工的に産み出すべく、トーキョーコンサーツ・ラボを「疑似洞窟」とし、最先端の音楽を体験出来る空間とする。

闇へ捧げる音とともに、作品の深淵を味わって頂きたい。

今回は、始原的な楽器と言われるパーカッションの奏者、會田瑞樹にその案内人となっていた。

會田瑞樹

アイタ・ミズキ 打楽器

1988年宮城県仙台市生まれ。武蔵野音楽大学ヴィルトゥオーソ学科打楽器専攻卒業、同大学院修士課程修了。佐々木祥、星律子、吉原すみれ、神谷百子、有賀誠門、藤本隆文の各氏に師事。

日本現代音楽協会主催第九回現代音楽演奏コンクール「競楽IX」第2位入賞。デビューアルバム『with...』は朝日新聞夕刊推薦盤、音楽の友12月号推薦盤に選出。2016年12月にはNHK-BSプレミアム「クラシック倶楽部」において會田の演奏を1時間に渡って特集した「打楽器百花繚乱 Percussion Extraordinaire -Mizuki Aita-」が全国に渡って放送された。2017年6月、ALMコジマ録音よりセカンドアルバム『ヴィブラフォンのあるところ』をリリース。アルバムはレコード芸術特選盤、朝日新聞をはじめ各所より大きな反響を得た。2017年12月にはサードアルバムとなる『五線紙上の恋人』を発表するなど、意欲的な活動を継続して行っている。



演奏曲目

- わたしの肌、あなたの爪 (L.レスターニョ)
- 樹を見る (金井勇)
- Crypte XIV (木下正道)
- カメラ・オブスクラ (清水一徹)
- 如月～祈りの森より～(藪田翔一)
- 回鼓録 (田口和行)
- 逆ヨタカ／借景池泉回遊式 (伊藤巧真)
- 幕間狂言 ～私たちの「ラ・フォリア」より～(中川俊郎)
- 光のヴァイブレーション (権代敦彦)

※演出の都合上、途中入場不可、休憩無しとさせていただきます。
あらかじめご了承下さい。

ご予約・お問い合わせ

お電話でのご予約
東京コンサーツ
☎03-3200-9755
(平日10時～18時)

インターネットからのご予約

ラボ公式サイト

<http://tocon-lab.com/event/180216>

Eメール

lab-ticket@tokyo-concerts.co.jp

メール本文に
「公演名／氏名／電話番号／券種／枚数」
をご記載ください。

いずれも精算は当日会場にて行います。受付にてお名前をお伝えください。

トーキョーコンサーツ・ラボ

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 AVACOビル1階

●交通のご案内

- 東京メトロ東西線「早稲田駅」より 徒歩6分
- 東京メトロ副都心線「西早稲田駅」より 徒歩10分
- JR山手線・西武新宿線「高田馬場駅」から
都バス<学02>「西早稲田」より 徒歩2分



ホールの貸出もいたします。
サロンコンサート、リハーサル会場として
ご利用頂けます。

